

国際大会派遣基準等

1 シニア・ナショナルチーム (以下NTとする)

- (1) シニアNTはJOC強化指定選手とする
- (2) 期間は2020年第60回全日本選手権大会後から東京2020大会終了(2021年8月9日)まで
- (3) 2021NT編成(序列順)
【男子】岩元勝平、佐藤大宗、嶋野光、大西渚生 【女子】高宮なつ美、島津玲奈、太田捺、山中詩乃

2 ジュニア・ユースナショナル選手(協会強化A指定選手)

- (1) 水泳+LRの合計点数が女子800点以上、男子900点以上を協会強化A指定選手とする
- (2) 強化A指定選手にフェンシング及び馬術の支援をする
- (3) クリアした水泳+LRの合計得点は1年間有効とする
- (4) 水泳+LRの女子800点以上、男子900点以上の認定は国際大会・全日本・ランキング戦に限る

3 2021国内の日程

期日	大会名等	場 所	備 考
4/11	記録会	日本体育大学	U17&U19及びジュニア世界選手権選考
5/ 9	選考会	リソルの森	U17&U19及びジュニア世界選手権選考
6/13	記録会	日本体育大学	
7/11	ランキング戦(＃1)	日本体育大学	アジア選手権選考、2022NT選考
9/ 5	ランキング戦(＃2)	日本体育大学	アジア選手権選考、2022NT選考
10/3	ランキング戦(＃2)	日本体育大学	アジア選手権選考、2022NT選考
11月	全日本選手権	栃木県内	2022NT選考

※ 派遣選考基準等は別紙及び付紙記載

4 OPWR(オリンピック・ペンタスロン・ワールド・ランキング)対象試合

- ・2019 UIPM キルギス・オープン(キルギス) ※終了
- ・2019 ACH アジア選手権(中国) ※終了
- ・2019 UIPM ハンガリー・ブタペスト・オープン(ハンガリー) ※終了
- ・2020 UIPM ワールドカップ(エジプト) ※終了
- ・2021 UIPM ワールドカップ 3/24-28(ハンガリー) ※終了
- ・2021 UIPM ワールドカップ I 4/7-11(ブルガリア) ※終了
- ・2021 UIPM ワールドカップ II 4/15-18(ブルガリア) ※終了
- ・2021 UIPM ワールドカップファイナル 5/13-16(ハンガリー) ※終了
- ・2021 UIPM 世界選手権 6/7-13(エジプト)

※ 男女それぞれ3名以上権利を獲得した場合は、OPWR(2021年6月14日UIPM発表)最上位者の2名を代表とし、選手選考委員会に上申し理事会にて決定する

5 その他

新型コロナウイルス感染拡大状況及びIF(UIPM)の動向を注視しながら改定する

以上

【2021国際大会派遣選考基準】

●U17&U19世界選手権 (エジプト) 及びジュニア世界選手権 (エジプト)

回次	期日	大会名	場所	カテゴリー	選考要領
#1	4/11	記録会	日本体育大学	—	1 選考基準 (1) 水泳・レーザーランの基準 男子：900点以上、女子：800点以上を超えている者で4/11（水泳・レーザーランの順位得点）及び選考会のポイントの合計得点の高い者 (2) 日本馬術連盟B級または全国乗馬倶楽部振興協会障害2級取得者等の資格を持ち「UIPMライセンス登録で馬術能力」がYesの者（ジュニアのみ対象）なお、5/9までに騎乗資格及びUIPMライセンスがYesの者に限る
—	5/9	選考会	リソルの森	—	2 派遣人数 男女各最大4名とする

●2021年アジア選手権 (韓国)

回次	期日	大会名	場所	カテゴリー	選考要領											
#1	7/11	ランキング戦 (#1)	日本体育大学	B	1 選考基準 (1) 水泳・レーザーランの基準 <table border="1" data-bbox="603 846 1356 958"> <thead> <tr> <th>カテゴリー</th> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シニア</td> <td>920点</td> <td>820点</td> <td rowspan="2">左記、点数以上を超えている国内ランキング上位6位以内の最上位者</td> </tr> <tr> <td>U19</td> <td>900点</td> <td>800点</td> </tr> </tbody> </table> (2) UIPMライセンスがYesの者に限る（シニアのみ対象） (3) U19の派遣について、U19世界選手権に出場し決勝に進出した選手は決定とする。 2 派遣人数 (1) 4名の場合：ランキング戦2試合のうちランキングポイントの高い1試合の得点から上位3名と水泳・レーザーランの基準から1名派遣する。 (2) 3名の場合：ランキング戦2試合のうちランキングポイントの高い1試合の得点から上位2名と水泳・レーザーランの基準から1名派遣する。 (3) 同点となった場合の順位付け ア 対象試合の水泳・レーザーランの得点の高い者を上位とする。 イ アで同点だった場合、対象試合のレーザーランの得点の高い者を上位とする。 ウ イで同点だった場合、対象試合の水泳のタイムの速い者を上位とする。 エ ウで同点だった場合、直接対戦した直近の試合（選考会）で順位の高い者を上位とする。 (※ユース：直近の試合に5月選考会を含む)	カテゴリー	男子	女子	その他	シニア	920点	820点	左記、点数以上を超えている国内ランキング上位6位以内の最上位者	U19	900点	800点
カテゴリー	男子	女子	その他													
シニア	920点	820点	左記、点数以上を超えている国内ランキング上位6位以内の最上位者													
U19	900点	800点														
#2	9/5	ランキング戦 (#2)	日本体育大学	B												

※ アジア選手権の選考に関するランキングポイントについては「2022NT派遣選考基準」参照